令和 6 年度(2024 年度)事業経過報告書

第 2 号議案

(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

認定 NPO 法人日本雲南聯誼協会設立 24 年目と中華人民共和国設立 75 周年記念を迎えた令和 6 年度(2024 年度)も日本と中国で培ってきた草の根の支援・交流を促進するために日本と雲南にて真摯に活動を行いました。令和 6 年度も変わらずご支援・ご協力いただきました全ての皆様この場をお借りして心より厚く御礼申し上げます。

1.協会主催・共催・後援・出展等関連行事

開催日時	活動内容	詳細/参加者氏名 (順不同、敬称略)
4/15(月) (日本東京)	ドキュメンタリー大作「再会長江」公開記念鑑賞交流会【後援】 	日中両国で絶大な人気をほこる日本人ドキュメンタリー監督・竹内亮氏の『劇場版 再開長江』日本公開を記念し、鑑賞交流会を開催。中華人民共和国駐日本国大使館の楊宇公使、同館の張沛霖公使参事官、一般社団法人日中協会の瀬野清水理事長、衆議院議員・日本文部科学大臣のあべ俊子様、一般財団法人日本アジア共同体文化協力機構理事・東京大学名誉教授で中国映画専門家の刈間文俊様、公益財団法人日中友好会館中国代表理事の黄星原様、湘南日中友好協会様をはじめとする各協賛・後援団体や企業、協会会員、竹内監督のファン、雲南に興味のある方々等 116 名と、日中メディア 8 社から 10 名が来場し、同作品を鑑賞し、交流を深めました。 【主催】再会長江鑑賞交流会実行委員会 【後援】中華人民共和国駐日本国大使館、公益財団法人日中友好会館、一般社団法人日本アジア共同体文化協力機構、認定 NPO 法人日本雲南聯誼協会、湘南日中友好協会、一般社団法人日本雲南総商会 【協賛】麒麟(中国)投資有限公司、株式会社ハブ、雲南省飲食美食行業協会、白松黒露酒業(雲南)有限公司、中国雲南酒膳坊 過橋米線、楊氏通商株式会社、楚雄活塞銷有限公司(雲南)、日本トップニュース、日中商報 【場所】公益財団法人日中友好会館 FoodSalon 錦鯉 【ボランティア協力】束驍洲、呉婧嫻、郭子豪、馮佳芸、周嵩晨、許竣博、馮沢園、王駿之、菊池宏充(『彩雲の南』編集長)、蒋咏　計 10 名 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、林則幸理事、小松道彦顧問、寺内明子大宮支部長、蘇鑫昆明代表処首席代表、宮本ももこ、黒沼明恵(事務局)　計 7 名
5/3(金・祝)、 4(土・祝) (日本埼玉)	さいたま市 国際友好フェア 2024【出展】 	大宮支部がボランティアの皆様のご協力を得て 2 日間、出展し、雲南の民芸品紹介と民族衣装の試着を行いました。当イベントは世界の料理や手工芸品のブース、外国人と交流できるブースが設置されたほか、外国の音楽や伝統的な踊りが披露され、さいたま市最大級の春の国際交流イベントです。 【主催】公益社団法人さいたま観光国際協会 【場所】市民の森・見沼グリーンセンター(さいたま市) 【ボランティア協力】大泉國雄、川口邦夫、市川由美子、小俣小輝、佐藤正典、横山晋、横山蓓、龐茜、宋愛平、岡田有美、森瞳、張薏、丸田智代、松本ユバ　計 14 名 【日本雲南聯誼協会より】寺内明子大宮支部長　計 1 名
7/26 (金) (日本東京)	会報誌『彩雲の南』 第 86 号発送 	【場所】東京本部事務所 【ボランティア協力】滝澤崇、熊寛(東京本部インターン生)、丁寧(東京本部インターン生)、匿名希望ボランティア 1 名　計 4 名 【日本雲南聯誼協会より】黒沼明恵(事務局)計 1 名

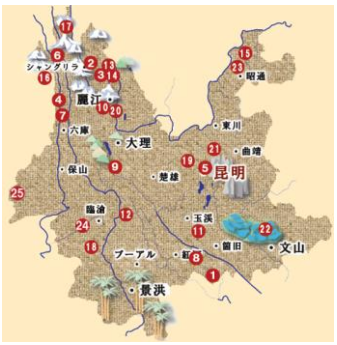
7/16(火)-18(木) (日本東京)	CAFERES JAPAN 2024【協力】 	当イベントに雲南コーヒーを推進する日本雲南育奉祥経貿株式会社が出展。雲南コーヒーは雲南省プーアル市で栽培され、現地の人々の雇用と安定した生活を支えており、少数民族地域経済を支援する SDGs の一環として協会は協力しました。 【場所】東京ビッグサイト(東京都江東区) 【ボランティア協力】楊麗娟、胡波　計 2 名 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、林則幸理事、蘇鑫昆明代表処首席代表、黒沼明恵　計 4 名
9/7(土)、8(日) (日本東京)	中華人民共和国設立 75 周年記念事業 チャイナフェスティバル 2024【出展】 	2023 年度に引き続き、日本最大級の日中交流イベント「チャイナフェスティバル 2024」に出展。協会ブースでは活動内容を示した写真パネルや雲南の鮮やかな少数民族の衣装、雲南特産品や刺繍ポーチ等の雲南省少数民族ハンドクラフトを展示し、雲南省と協会の魅力を詰め込んだブースを開設し、呉江浩 駐日本国大使が今回も協会ブースをご見学されました。イベント来場者数は 2 日間で 18 万人(主催者発表)で、147 のブースが出展しました。 【主催】中華人民共和国駐日本国大使館、チャイナフェスティバル 2024 実行委員会 【支援】一般財団法人日本アジア共同体文化協力機構 【後援】外務省、在日中国企業協会、中国駐東京観光代表処、中国文化センター、一般社団法人全日本華僑華人社団連合会、日本華僑華人連合総会、一般社団法人東京華僑総会、一般財団法人日本中国文化交流協会、日中友好議員連盟、一般社団法人日中協会、公益財団法人日中友好会館、公益社団法人日本中国友好協会、公益社団法人日本中国友好協会、認定 NPO 法人東京都日本中国友好協会 【場所】代々木公園 イベント広場(東京都渋谷区) 【ボランティア協力】束曉洲、呉婧嫻、彭浩銘、肖一凡、李卓陽、付瀬聖修、常秋霖、祁開心、日下部一心、崔成超、譚雅文、王狄、馮佳芸、松村裕介、内田佳澄、曹紅、湯軒嬰、菊池宏充(『彩雲の南』ボランティア編集長)、王佳静(東京本部インターン生)、熊寛(東京本部インターン生)　計 20 名 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、林則幸理事、寺内明子大宮支部長、蘇鑫昆明代表処首席代表、宮本ももこ、黒沼明恵　計 6 名
9/26 (木) (日本東京)と 27(金)(日本福岡)	中華人民共和国成立 75 周年記念 レセプション【出席】 	9 月 26 日、中華人民共和国成立 75 周年を祝う中国大使館主催のレセプションが催され、政財界、文化界、在日華僑華人、日中友好団体や留学生の代表者等約 1,600 名が出席し、協会からは初鹿野惠蘭理事長、蘇鑫昆明代表処首席代表そしてボランティア 7 名が色鮮やかな雲南少数民族の衣裳を身にまとい出席しました。 翌 27 日には駐福岡総領事館にて開催され、約 450 名が出席し、日本雲南聯誼協会から初鹿野理事長が出席しました。 【場所】ホテルニューオータニ(東京都千代田区)、ホテルニューオータニ博多(福岡市) 【日本雲南聯誼協会より】東京：初鹿野惠蘭理事長、蘇鑫昆明代表処首席代表　計 2 名、福岡：初鹿野理事長 計 1 名 【出席ボランティア】東京：季瑞穎、張鐘恒、銭美琪、彭浩銘、李卓陽、許靖波、王佳静(東京本部インターン生)　計 7 名
9/28(土)、29(日) (日本東京)	国内最大級の国際協力の祭典 グルーバルフェスタ 2024【出展】 テーマ：国際協力 70 年、ともに未来へ	国内最大級の国際協力のイベント「グローバルフェスタ JAPAN2024」に出展。当フェスタには国際協力や社会貢献に取り組む 100 以上の NPO、教育機関等が参加。協会ブースでは協会活動・プロジェクトを紹介するパネル

		や少数民族ハンドクラフトを展示したり雲南少数民族の民族衣装を着たボランティア・スタッフが来場者に協会活動や雲南について説明したりしました。 【主催】グローバルフェスタ JAPAN2024 実行委員会 【場所】新宿住友ビル三角広場(東京都新宿区) 【ボランティア協力】川口邦夫、熊寛(東京本部インターン生)、王佳静(東京本部インターン生)　計 3 名 【日本雲南聯誼協会より】宮本ももこ、黒沼明恵　計 2 名
10/6(日) (日本埼玉)	あげおワールドフェアフェア 2024 【出展】 	当イベントは 20 の国と地域が参加する国際交流イベントで大宮支部ボランティアの皆様のご協力のもと出展。協会活動やプロジェクトをアピールしたり、雲南民族衣装の試着を体験してもらい、雲南省と少数民族への理解を深めてもらいました。 【主催】上尾市国際交流協会 【場所】あげお富士住建ホール(埼玉県上尾市) 【ボランティア協力】市川由美子、川口邦夫、大泉國雄、小俣小輝、宋愛平、龐茜、岡田有美、森瞳、高蓓、張薏、丸田智代　計 11 名 【日本雲南聯誼協会より】寺内明子大宮支部長 計 1 名
10/11(金) (日本東京)	雲南・日本コーヒー産業交流会 2024 テーマ「出会いとコーヒーが創る世界」 【共催】 	当交流会はコーヒー業界の更なる発展と国際的な交流の促進、両国の知識や経験を分かち合いながら、業界の未来を切り拓くことを目的に開催。日本と雲南のコーヒーについて語り合うセッションをはじめ、参加者の皆さんが実際に雲南コーヒーを味わいながら楽しく交流する場となりました。 【主催】雲南省駐日本(東京)商務代表処 【共催】一般社団法人 日本雲南総商会、認定 NPO 法人日本雲南聯誼協会 【後援】日本国際貿易促進協会 【場所】TKP ガーデンシティ PREMIUM 神保町(東京都千代田区) 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、林則幸理事、蘇鑫昆明代表処首席代表　計 3 名
10/16（水） (日本神奈川)	雲南省少数民族児童教育支援 第 19 回チャリティーゴルフコンペ 皆さんでつくる雲南と日本の人材育成と交流支援 【主催】 	雲南省の子どもたちの教育支援を目的に、毎年開催し、今回は、ベトナム国境の紅河州河口ヤオ族自治県の小学校 3 校の教育支援へのチャリティーを募り、協会の稲福誠顧問が代表取締役会長をつとめ、劉国利顧問が取締役社長をつとめる株式会社ナンセイスチール様から 1,200 万円の多大なるご寄付を賜り、参加者の皆様からもたくさんの温かいご寄付が集まりました。協賛企業からは雲南産トリュフ、中国雲南酒膳坊「過橋米線」食事券、高級ワイン等の景品をご協賛いただき、参加者の皆様全員にお持ち帰りいただきました。 【主催】認定 NPO 法人日本雲南聯誼協会 【場所】津久井湖ゴルフ倶楽部(神奈川県相模原市) 【参加数】22 組 86 名 【協力/寄付/協賛】株式会社ナンセイスチール代表取締役会長　稲福誠、株式会社ナンセイスチール取締役社長劉国利、株式会社スマイル、株式会社村上製本所、株式会社 共立メディカル 共立総合整骨院、一般社団法人日本福州十邑社団聯合総会、中国雲南酒膳坊「過橋米線」、株式会社フォーラムエイト、全日本鉄道労働組合総連合会(JR 総連)、TOPPAN クロレ株式会社、テクノス興産株式会社、白松黒露生物科技（雲南）有限公司、津久井湖ゴルフ倶楽部、雅泰国際貿易株式会社、住友不動産株式会社、株式会社 MJ　代表取締役　国仲真衣、株式会社往来情報サービス代表取締役社長　雷志鋼、芝海株式会社、相模運輸倉庫株式会社　眞田統、株式会社福真、村田昭二、田中隆司、鄧斌、池秀清、東山凱、金沢賢、藤本典子、初鹿野仁、森正一郎、日本雲南育奉祥経貿株式会社、一般社団法人日本雲南総商会、認定 NPO 法人日本

		雲南聯誼協会、参加者の皆様 【ボランティア協力】滝澤崇、鄧斌、銭美琪、唐沢知一、唐錦顔、陳清璇、王佳静(東京本部インターン生)、潘玲、蒋咏、袁吉瓊　計 10 名 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、遠藤功副理事長、森正一郎理事、稲福誠顧問、劉国利顧問、林則幸理事、宮本ももこ、黒沼明恵(事務局)　計 8 名
10/17(木) (日本東京)	雲南滇中新区 2024 年日本投資促進説明会 【共催】 	当説明会に協会は共催として協力。エネルギーコストの優位性、豊富な人材、資源に恵まれた立地条件に加え、国際市場との接続という圧倒的な商圏の中核ポジション等の「雲南滇中新区」の魅力が紹介されました。 【主催】雲南滇中新区管理委員会 【共催】雲南省駐日本(東京)商務代表処、一般社団法人日本雲南総商会、認定 NPO 法人日本雲南聯誼協会 【場所】京王プラザホテル(東京都新宿区) 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、林則幸理事、小松道彦顧問、渕岡彰顧問、黒沼明恵(事務局)　計 5 名
11/15 (金) (日本東京)	会報誌『彩雲の南』 第 87 号発送	【場所】東京本部事務所 【ボランティア協力】滝澤崇　計 1 名 【日本雲南聯誼協会より】黒沼明恵(事務局)計 1 名
12/21(土) (日本東京)	深圳大学 東京校「荔風祭 2024」【協力】 	2023 年 4 月に開校した深圳大学東京校にて、当校初の一般来場型学園祭「荔風祭 2024」が開催され、約 100 名が来場。SDGs の一環として一般社団法人日本雲南総商会、COFFEE PURE PEAKS と共に協力しました。 2025 年 1 月 20 日には当校の藍一洲校長と学生会会長の渡邊俊夫様が東京本部を訪れ、「荔風祭 2024」での売上金からご寄付を賜りました。 【場所】深圳大学 東京校(東京都新宿区) 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、林則幸理事、蘇鑫昆明代表処首席代表、菊池宏充(『彩雲の南』編集長)　計 4 名
12/25(水) (日本東京)	第 21 回チャリティー忘年会 「日本と雲南少数民族の友好夕べ」【主催】 	雲南省の教育発展と日中友好を推進し、両国人民の相互理解と友好関係を深めることを目的に毎年開催。公益財団法人日中友好会館中国代表理事の黄星原様、全日本鉄道労働組合総連合会(JR 総連)執行委員長の山口浩治様、一般社団法人日中協会理事長の瀬野清水様、日本華僑華人博士協会会長の徐栄様、日本中国友好協会常務理事の永田哲二様、全日本華僑華人社団連合会会長の何徳倫様らをご来賓として名古屋、福岡、岡山等の遠方から約 130 名が参加。映像で 2024 年を振り返り、協会活動にご賛同しご支援・ご協力頂いた 1 企業と 4 名に感謝状を贈呈しました。会場には協会活動を紹介するパネルや雲南物産品を紹介するブースもあり、アトラクションでは「変面」、サンドアート、チベット族踊り等が披露され大変盛り上がりました。 【主催】認定 NPO 法人日本雲南聯誼協会 【協賛・寄付・協力】雅泰国際貿易株式会社、華楽坊芸術学校 蒋彩雲、中国雲南酒膳坊「過橋米線」、花漫里、日中商報、ビューテイエステサロン癒林、蔡暁華、一般社団法人アジア芸術文化促進会会長 王文強、一般社団法人日本雲南総商会、日本雲南育奉祥経貿株式会社、参加者の皆様 【場所】ホテルグランドヒル市ヶ谷(東京都新宿区) 【ボランティア】滝澤崇、林媛、張嶸、陳慧紅、呉雨桐、施銘哲、崔志愷、李雨桐、銭胤杉　計 9 名 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、遠藤功副理事長、中村有里子理事、桂正徳理事、森正一郎理事、林則幸理事、小松道彦顧問、渕岡彰顧問、三宅裕之顧問、蘇鑫昆明代表首席代表、蒋咏、黒沼明恵(事務局)　計 12 名

R7/1/7(火) (日本東京)	キッツグループ新年賀詞交歓会 【出席】 	法人会員で清水雄輔顧問が最高顧問を務める株式会社キッツを含むキッツグループの同会が開催され初鹿野惠蘭理事長と林則幸理事らが出席しました。 【場所】帝国ホテル東京(東京都千代田区) 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、林則幸理事、張嶸(夢基金サポーター)、李雨桐　計4名
1/9(水) (日本東京)	ＪＲ総連2025年新年の集い 【出席】 	法人会員の全日本鉄道労働組合総連合会(JR 総連)の同会が開催され初鹿野惠蘭理事長らが招待を受け出席。長年のご支援・ご協力と2024年のチャリティーゴルフコンペとチャリティー忘年会のご参加に感謝を伝えました。 【場所】ホテル雅叙園東京(東京都目黒区) 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、林則幸理事、李雨桐、黒沼明恵(事務局)　計4名
1/17(金) (日本東京)	中華人民共和国駐日本国大使館主催 2025年 “温暖迎春” 新春招待会【出席】 	新年を祝うため在日華僑華人代表約 300 名が招待を受け、協会からは初鹿野理事長が出席しました。 【主催】中華人民共和国駐日本国大使館 【場所】中華人民共和国駐日本国大使館(東京都港区) 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長　計1名
2/17(月) (中国重慶)	在重慶日本国総領事館 在外公館長表彰 初鹿野惠蘭理事長【受賞】 	初鹿野理事長の長年にわたる協会の活動を通じての日本と雲南省、さらに中国全体との相互理解と友好親善の促進と貢献に対し在重慶日本国総領事館より在外公館長表彰が授与されました。当表彰は、日本と外国との相互理解および友好親善の促進に顕著な功績を挙げた個人または団体に対して、公館長が授与するものです。受賞に際し、雲南省および日中各界、華僑の皆様から心温まる祝電 50 通以上とお花を頂き、麒麟（中国）投資有限公司　董事・総経理　安武直幸さまは、重慶総領事館までお祝いに駆けつけ、授賞式後の懇談パーティーでは、キリンビールをご協賛いただきました。 【場所】在重慶日本国総領事館(中国重慶市) 【協賛】麒麟（中国）投資有限公司 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、林則幸理事　計2名
3/20（木・祝） (日本東京)	中華人民共和国駐日本国大使館主催 2025年「国際女性の日」祝賀レセプション 【出席】 	「国際女性の日」を祝うレセプションが今年も開かれ、日本各界の女性代表や各国駐日女性使節、大使館の女性外交官など約 350 人余りが出席し、協会からは初鹿野惠蘭理事長が出席。民間からも多数招待され、より中国文化を知り、大使館との良い交流となりました。 【主催】中華人民共和国駐日本国大使館 【場所】中華人民共和国駐日本国大使館(東京都港区) 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長　計1名

２．教育支援・人材育成事業・震災支援活動



2006 年に開始した少数民族女子高生を 1 対 1 で支援する「25 の小さな夢基金」では 2024 年 6 月に第 16 期生が卒業し、これまで協会を通じて支援した春蕾卒業生は 1,300 名超となり、卒業生は各方面で活躍する優秀な人材へと育っています。令和 6 年度は小学校教育支援として雲南省紅河州河口瑤族自治県小学校 3 校の支援が始まりました。東京本部では 2012 年に始まった「アジア未来への人材育成プロジェクト」の一環であるインターンシッププログラムを積極的に行い、東京本部にて 2 名の留学生が参加しました。令和 6 年能登半島地震支援では皆様からの温かいご寄付を石川県に義援金としてお渡ししました。

日時・場所	活動内容・参加者（敬称略・順不同）
R6 年度通年 （日本東京）	**「アジア未来への人材育成プロジェクト」インターンシッププログラム** **・東京本部インターンシップ** 【参加者】熊寛（中国・蘇州市出身、東洋大学 4 年生） 2012 年開始のインターンシッププログラムはこれまで東京本部・昆明代表処にて 80 名以上の学生が参加。文書作成・翻訳作業などのオフィス業務からプロジェクト・イベントの企画・運営まで幅広く行い、社会で役立つ人材を育成。令和 3 年度から当プログラムに参加している熊さんが令和 6 年度も引き続き当インターンシッププログラムに参加しました。熊寛さんは「雲南省の少数民族の教育支援」を卒業論文のテーマにし、論文のため初鹿野理事長にインタビューしこれからの活動とアジアの若者育成のビジョンなどをヒアリングしてまとめ、卒業論文として大学に提出し、無事に大学を卒業しました。
6/24（月） （中国雲南）	**「50 の小学校プロジェクト」フォローアップ事業** 支援第 19 校目「老木壩小学校」再訪問 協会の初鹿野理事長と林理事ら一行は 6 月 24 日、昆明市の北北西、約 80 キロ離れた位置にある老木壩小学校（雲南省武定県挿甸鎮）を 7 年ぶりに訪れ、学校建設と教育プログラムの実施状況、及び農村活性化戦略における小学校の役割と今後の発展計画について確認しました。雲南雲紅薬業有限公司様ご協賛の文房具や学用品、サッカーボールやバスケットボール、栄養ドリンクを寄贈し、学校内のインフラを視察。先生や生徒たちと交流する一方、老木壩小学校の教育の質、生徒の学習状況、将来の教育計画などについても詳しくヒアリングしました。また、学校経営を担う方々とのシンポジウムでは、初鹿野理事長よりここ数年のインフラ面、教育面の目覚ましい進歩に対する感謝の意を示すとともに、今後の発展の方向性について建設的なコメントや提案をし、併せて、教育の重要性についても言及し、子供たちがさらに視野を広げ外の知識を吸収できるよう、あらゆる面から生徒の成長を見つめ、積極的にサポートする必要性について改めて強調いたしました。学校訪問後は 2015 年の「第 2 回スタディツアー」で知り合った当時 6 歳だった普小剛くんの自宅を訪問し、7 年ぶりに再会しました。 【協力】楚雄州委統戦部副部長、州僑弁主任・楊暁瓊様、武定県委統戦部副部長・楊永林様、武定県教育工委副書記、教育体育局党組成員・袁钰帧様、昆明同豊商務中心董事長（理事長）・蘇雲星様、昆明市女企業家協会執行会長、昆明七彩雲花公司総経理・陳鳳仙様
7/13（土）-22（月） （中国大理・オンライン）	**「親情中華」大理サマーキャンプ【協力】** 今年度も 7 月 13 日から 22 日の日程で雲南省大理で開催された中華全国帰国華僑連合会主催のサマーキャンプに協会は協力しました。 【主催】中華全国帰国華僑連合会 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長　計 1 名

7/22(月)-29(月) (中国雲南)	**雲南省紅河州河口瑤族自治県小学校３校　株式会社ナンセイスチール様支援** 雲南省紅河州河口ヤオ族自治県教育委員会の要請を受け、初鹿野理事長、林理事、現地スタッフが当県で特に深刻な状況にある小学校３校（河口県南溪鎮龍堡小学校、河口県南溪鎮螞蝗堡小学校、河口県瑶山郷中心小学校）の設備支援と、８名の貧国児童への支援依頼を受け、現地を視察しました。 視察では、小学校２校（河口県南溪鎮龍堡小学校・河口県南溪鎮螞蝗堡小学校）とその小学校に通う生徒の自宅を訪問し、校舎や学生寮、生徒への教育や生活、村の暮らしの実情を調査しました。 【3校のニーズ】 南溪鎮龍堡小学校：①サッカー場の改築、②音響と照明設備の購入、③食堂のダイニングテーブルと椅子の購入、④トイレの改善、⑤雨よけの建設 河口県南溪鎮螞蝗堡小学校：①多目的室の改善、②給水機の設置、③寝具の設備 河口県瑶山郷中心小学：①湯沸かし器の設置、②制服の統一、③給湯器の設置 帰国後、現地調査の結果を協会の稲福誠顧問(株式会社ナンセイスチール代表取締役会長)と劉国利顧問(株式会社ナンセイスチール取締役社長)にご報告したところ株式会社ナンセイスチール様から 1200 万円の多大なるご支援をいただきました。 当プロジェクトは令和７年度も継続して支援を行います。
9/5(木)- 10/30(水) (日本東京)	**公益信託アジア・コミュニティ・トラスト 2024 インターン助成金プログラム　受け入れ** 【参加者】王佳静(中国出身、青山学院大学大学院修士課程) 王佳静さんは「中国の貧困地域に対する非営利団体（NPO）の教育支援に関する研究」をテーマに研究し、彼女の研究テーマと協会の活動がマッチしたため、公益信託アジア・コミュニティ・トラスト(ACT)のインターン助成金プログラムを通じ東京本部インターンシッププログラムで受け入れました。イベント・プロジェクトの準備から運営、片付け等、国際協力 NPO の実務を体験してもらいました。志が高い学生が協会で経験を積み、世界で活躍する人材へ育つことを願い、今後も日中両国の若者のインターンを受け入れていきます。
2/4(火) (日本東京)	**東京女学館中学校社会貢献学習受け入れ** 2024 年９月の「グローバルフェスタ JAPAN2024」にて協会ブースを訪れた東京女学館中学校３年生生徒４名が当校の「社会貢献学習」の一環として協会を訪れ、東京本部事務局職員から協会活動や雲南についてのレクチャーを受けたり、雲南・プーアル市に出張中だった蘇鑫昆明代表処首席代表とオンラインで交流し、現地の状況について質問したりして NPO の活動を体験しました。 【日本雲南聯誼協会より】蘇鑫昆明代表処首席代表、李雨桐、黒沼明恵(事務局)
R7/3/10(月) (日本東京)	**令和６年能登半島地震 震災支援** 令和６年１月１日に発生した能登半島地震の震災支援活動として皆様からお預かりしていた災害義援金を３月 10 日に初鹿野理事長と事務局職員が石川県の東京事務所を訪問し、直接、中谷安孝所長にお渡ししました。 皆様からの温かいご支援にこの場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。

令和６年度通年 （日本・雲南省）	**日本雲南聯誼協会日中青年部**　令和４年７月に発足した日本雲南聯誼協会日中青年部は「若い世代が自分たちの才能を活かし、努力と実践によってより良い未来を創造していくこと」を活動理念に掲げ、活動を通じて若者たちの相互理解と友好の架け橋となるとともに、各自の能力が発揮できる場になることを願い、部員は日中両国の学生と若手社会人で構成されています。 今後も言葉の壁を乗り越えて、相互理解を深め、さまざまな交流活動により友好的且つ平等な交流と対話を通じて、偏見や差別のない組織を構成し、さらに、日中両国の若者の心をつなぎ、多文化共生社会の実現に貢献し、より良い未来を創造していけるプラットフォームとして活躍の場を提供していきます。

３．主な協会活動への参加者のべ人数

活動内容	活動地	回数/日数	人数（のべ/概算）
国際フェア等への出展	日本	4 回/7 日	【事業従事者】10 名 【ボランティア】48 名
協会（本部・支部）主催・共催・協力等イベント	日本 雲南	7 回/9 日	【事業従事者】43 名 【ボランティア】74 名
教育支援活動、人材育成事業、事務局業務	日本 雲南	通年事業	【事業従事者】6 名 【協力者・ボランティア】2 名
令和 6 年度(2024 年度)に行われた日本聯誼協会の全ての活動 **【事業内直接受益者数】60,000 名(概算)**			

第3号議案

特定非営利活動法人 日本雲南聯誼協会正味財産増減計算書（令和6年度）

［税込］（単位：円）

特定非営利活動法人日本雲南聯誼協会　　自 令和 6年 4月 1日　至 令和 7年 3月31日

科　　目	金　　額		
Ⅰ　経常収益の部			
1【受取会費】			
正会員受取会費		837,000	
法人会員受取会費		1,047,000	
賛助会員受取会費		224,000	**2,108,000**
2 【事業収入】			
（１） 日本及び中国の実地見学及び研修会・交流会等の実施		0	
（２） 日本及び中国の民族文化や科学技術及び農業技術の紹介		0	
（３） 中国の教育の推進を図る為の小学校建設支援		0	
（４） 日本及び中国の物産の紹介		0	
（５） 日本語及び中国語教室の開催		0	
（６） 日本及び中国の保健医療技術の紹介		0	
（７） 日本及び中国の環境保全技術の紹介		0	
3 【寄付金収入】			
寄付金収入		14,218,448	**14,218,448**
4 【受取助成金等】			
受取助成金		2,241,800	**2,241,800**
5 【その他収益】			
受取利息		3,620	
雑収入		0	**3,620**
経常収益　計（A）			**18,571,868**
Ⅱ　経常費用の部			
1【事業費】			
（人件費）			
給料手当(事業)	1,212,000		
役員給与(事業)	2,754,000		
臨時雇賃金(事業)	375,570		
法定福利費(事業)	786,272		
通勤交通費(事業)	325,860		
福利厚生費(事業)	42,962		
人件費計	5,496,664	5,496,664	
（その他経費）			
業務委託費（事業）	0		
広告宣伝費(事業)	138,906		
旅費交通費(事業)	729,424		
通信運搬費(事業)	108,852		
事務消耗品費(事業)	76,569		
賃借料(事業)	5,148		
保険料(事業)	2,200		
支払手数料(事業)	170,679		
支払寄付金（事業）	3,440,371		
雑　費(事業)	0		
その他経費計	4,672,149	4,672,149	
事業費　計		**10,168,813**	
2 【管理費】			
（人件費）			
給料手当	1,212,000		
役員給与	306,000		
臨時雇用費	195,630		
法定福利費	375,278		
通勤費	111,780		
福利厚生費	0		
人件費計	2,200,688	2,200,688	
（その他経費）			
旅費交通費	14,536		
通信運搬費	258,786		
事務消耗品費	85,339		
広告宣伝費	336,680		
交際費	99,900		
諸会費	38,000		
租税公課	2,701		
支払手数料	40,748		
雑費	0		
その他経費計	¥876,690	876,690	
管理費　計		**3,077,378**	
経常費用　計（B）			**13,246,191**
当期経常増減額			**5,325,677**
【経常外収益】			
経常外収益　計（E）			**0**
【経常外費用】			
雑損失			
過年度損益修正損			
経常外費用　計（D）			**0**
税引前当期正味財産増減額			**5,325,677**
当期正味財産増加額　（A）－（B）－（D）+（E）			**5,325,677**
前期繰越正味財産額　（C）			**10,603,605**
期末正味財産合計額　（A）－（B）－（D）+（E）＋（C）			**15,929,282**

令和6年度　会計収支の決算を致しました
令和7年3月31日　理事長　初鹿野　惠蘭
会　計　神立　めぐみ

上記、決算を監査したところ、正確適正であることを確認致しました
令和7年4月18日　監　事　佐伯　義博

令和６年度（2024年）収支計算書注記

注記１：会費納入率

会員種別	①年度初の有効会員数	②年度中の入会者	③年度中の退会者	④年度末有効会員数 ①＋②－③	⑤期待収入額（概算） ④×年会費	⑥年度末収入	⑦納入率（概算） ⑥÷⑤
正会員	190	6	19	177	¥ 1,062,000	¥ 837,000	78.8%
法人会員	35	1	3	33	¥ 594,000	¥ 1,047,000	176.3%
賛助会員	21	1	2	20	¥ 240,000	¥ 224,000	93.3%
計					¥ 1,896,000	¥ 2,108,000	111.2%

*定款の会員資格に合致する会員数を表記しています。

＊複数口納入の法人会員の議決権は、一法人につき一議決となります。

注記２：寄付金の明細

（単位：日本円）

寄付内容	金額	構成比
一般寄付	¥1,217,292	9.00%
25の小さな夢基金	¥60,000	0.50%
教育支援	¥494,000	3.00%
小学校3校支援	¥12,051,000	85.00%
チャリティゴルフ（小学校支援）	¥391,000	2.00%
募　金	¥5,156	0.50%
合　計	¥14,218,448	100.00%

一ツ橋綜合財団助成金	¥2,000,000
公益信託アジア・コミュニティ・トラスト（ACT）助成金	¥241,800
合　計	¥2,241,800

注記３：経費科目について

①人件費　代表理事1名、正職員1名、インターン生3名、臨時雇用1名、有償ボランティア1名　従事割合により按分

②法定福利費・通勤交通費　代表理事１名、正職員１名　従事割合により按分

③支払寄附金　夢基金2023年度3年生89名分￥1,354,939（＠700元×89名＝62,300元）、石川県令和6年能登半島地震災害義援金（￥50,000）
河口県小学校支援金￥2,035,432（98,000元）

④交際費　慶弔費用、土産、懇親会等12件

⑤通信費　事務所電話代を管理費・事業費に等分

⑥支払手数料　三菱UFJ銀行手数料を管理費・事務費に等分

注記４：事業費の主なプロジェクト別収支

プロジェクト名	収入	支出	収支差額	備考
(1)日中実地見学、研修会、交流会				
文化交流	154,161	428,094	-417,454	収入：一般寄附金、募金
		143,521		支出：人件費（上段）その他（交通費￥79,250支払手数料￥41,074等）
経済交流	152,161	419,844	-432,703	収入：一般寄附金
		165,020		支出：人件費（上段）その他（交通費￥127,880支払手数料￥27,393等）
アジア未来への人材育成	152,161	486,894	-358,306	収入：一般寄附金
（日中人材育成）		23,573		支出：人件費（上段）その他（交通費￥15,040消耗品費￥3,778等）
（ACT）	241,800	138,500	0	収入：ACT助成金
		103,300		支出：人件費（上段）（支払手数料￥78,000消耗品費￥10,000等）
(2)日中民族文化、科学技術紹介				
各種講演会	152,161	419,844	-276,217	収入：一般寄附金
		8,534		支出：人件費（上段）その他（消耗品費￥3,779通信費￥3,481等）
(3)中国の教育推進				
25の小さな夢基金	1,060,000	419,844	-728,923	収入：夢基金、助成金
		1,369,079		支出：人件費（上段）その他（支払寄附金￥1,354,939支払手数料￥6,163等）
教育支援	13,936,000	854,029	10,545,636	収入：小学校支援寄附金（チャリティゴルフ含）、教育支援寄附金、助成金
（小学校支援）		2,536,335		支出：人件費（上段）その他（支払寄附金￥2,035,432交通費￥452,733等）
(4)日中物産紹介　　各イベント				
チャイナフェス・物産紹介・さいたま国際フェア・あげおフェア	456,486	2,329,615	-2,137,020	収入：一般寄附金
チャリティゴルフ・グローバルフェス・チャリティ忘年会		263,891		支出：人件費（上段）その他（広告費￥126,118交通費￥46,061通信費￥40,110等）
(5)日中国語教室の開催				
実施せず				
(6)日中保健医療				
令和6年能登半島地震支援	155,318	58,896	96,422	収入：一般寄附金、募金、（2023年度受取震災支援金￥41,000）
				支出：支払寄附金￥50,000消耗品費￥3,779等
(7)日中環境保全				
実施せず				
合計	16,460,248	10,168,813	6,291,435	

＊事業活動の詳細（個人情報を除く会計資料）は、本部事務所で公開していますので、お気軽に問合せ下さい。また、東京都生活文化局のNPO法人ポータルサイトでも公開しています。